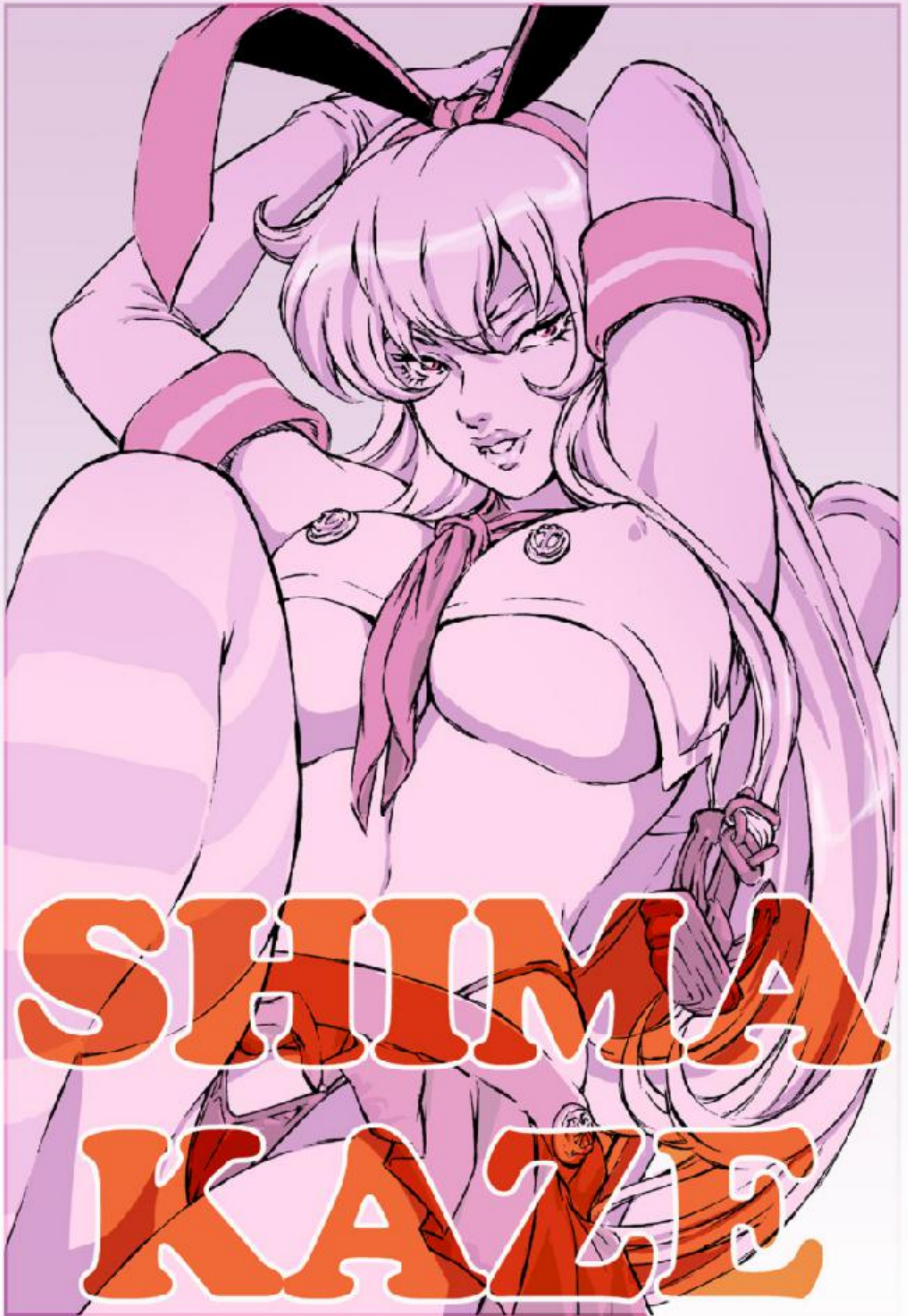




Fleet Girls Collection



久我山砲台

# 元諸 風島

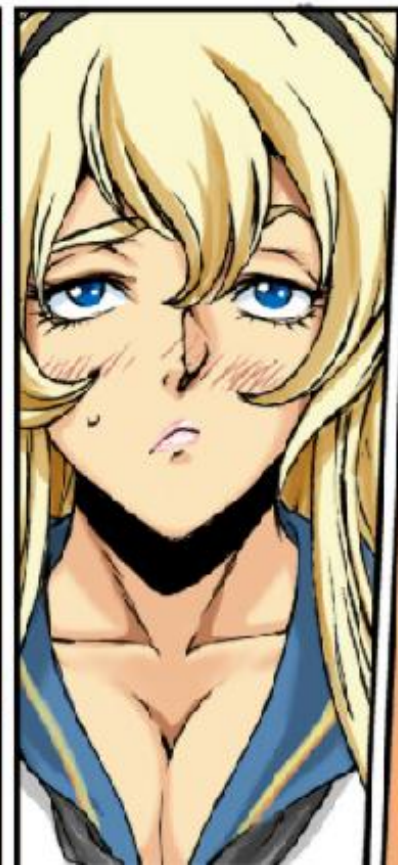
基準排水量 二千五百七吨  
 常備排水量 三千四十八吨  
 全長 百二十九米五十釐  
 全幅 十一米二十釐  
 吃水 四米十四釐  
 積載燃料 六百三十五吨 (重油)  
 航統距離 六千哩 (十八節時)  
 乘員 二百六十七名  
 機関 口号艦本式缶 三基



兵装  
 仮称二号電波探信儀三型 一基  
 三年式十二・七連裝砲D型 三基六門  
 九六式二十五糎三連裝機銃 四基  
 九六式二十五糎連裝機銃 一基  
 零式五連裝魚雷発射管 一基  
 九四式爆雷発射機 一基

ぜし  
さり  
んか







んっ

んっ

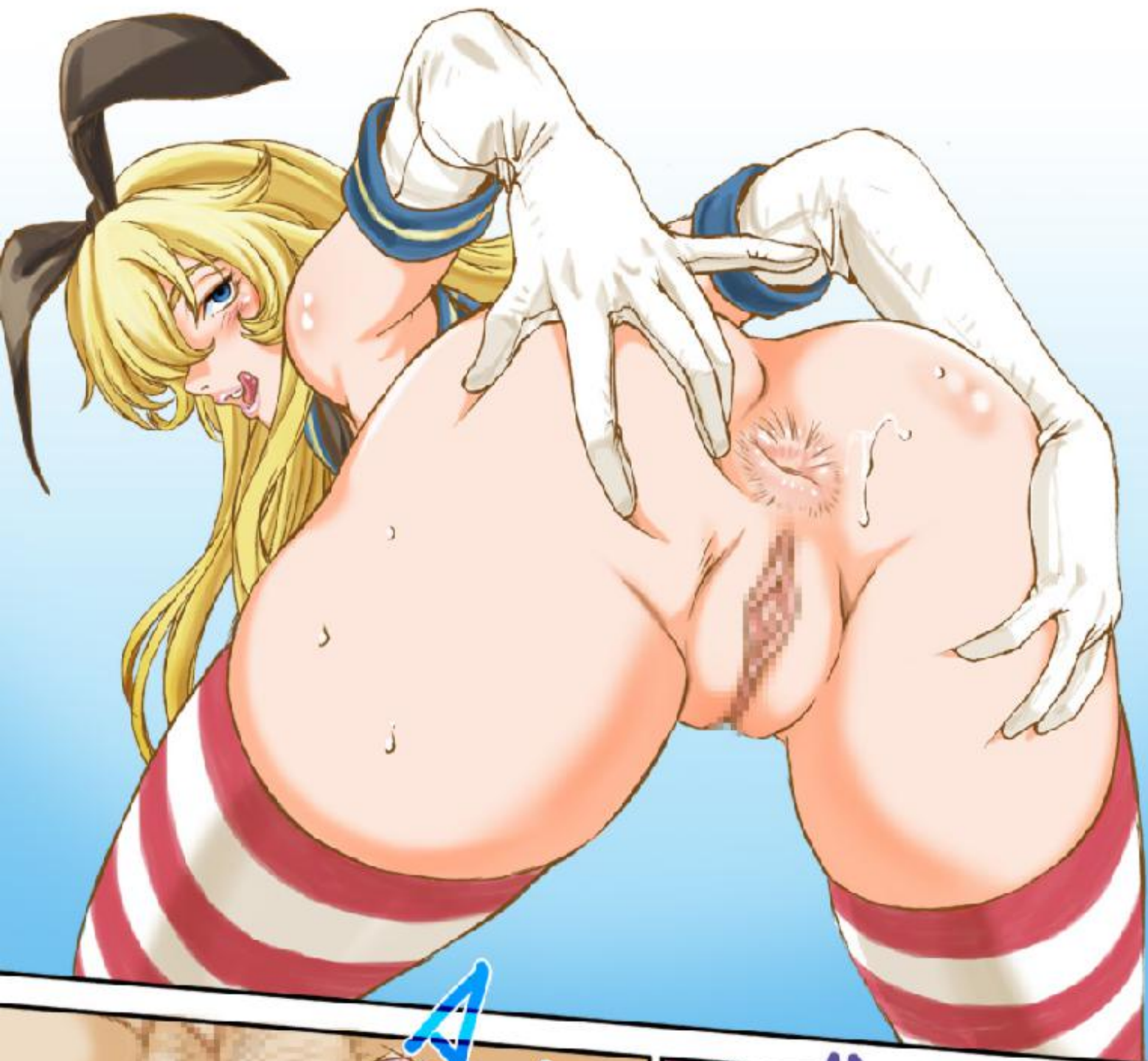
ん...

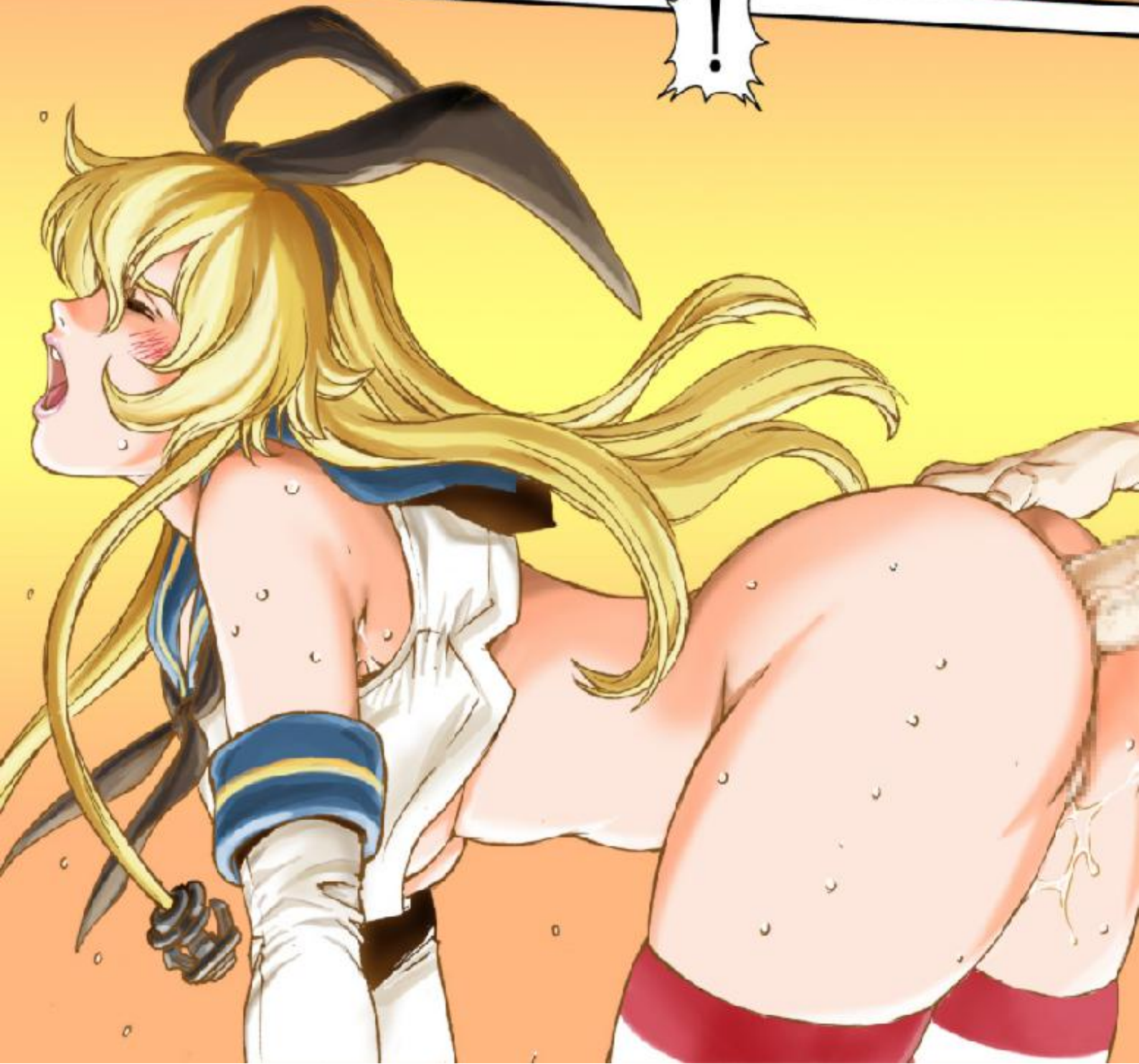


大丈夫です  
続けて下さい



あっつっ



















## 島風艦歴

- 昭和十四年 海軍省より第五次海軍装備充実計画にて発注される
- 昭和十六年(1941)八月八日(金) 舞鶴海軍工廠にて起工 巳年先負
- 昭和十七年(1942)五月十五日(金) 昭和十五年に第一号哨戒艦に転籍改名された駆逐艦島風の名前を引き継ぎ島風と命名
- 七月十八日(土) 進水、呉鎮守府籍となる
- 昭和十八年(1943)五月十日(日) 竣工し第十一水雷戦隊に編入される  
艦長には艦装長であった広瀬弘中佐が着任
- 七月七日(水) 所属する第十一水雷戦隊が第二十一駆逐隊とともに第五艦隊指揮下に編入される  
「ケ号作戦」に従事する第一水雷戦隊の警戒任務に従事するため樺太の幌筈島より出撃する
- 七月十日(土) 第二水雷戦隊に編入される
- 八月三日(火) 第五艦隊の指揮下を解かれ呉に帰投する
- 九月十五日(水) 第二艦隊指揮下に入り横須賀出航
- 十月五日(火) トラック諸島にて艦隊護衛任務に就く。上井宏中佐が新艦長として着任する
- 十一月十五日(月) 横須賀に帰投後、機関部の修繕を受ける
- 昭和十九年(1944)四月二十一日(金) 第一戦隊とともにマニラへ向け出撃する
- 六月十六日(金) 「あ号作戦」の為、第一機動艦隊に合流する
- 六月十八日(日) マリアナ沖にてアメリカ第5艦隊と交戦
- 十月二日(日) 捷一号作戦参加の為、第一戦隊に合流する
- 十月二三日(月) シイテ沖にてアメリカ海軍第3艦隊と交戦
- 十月二四日(日) 戦艦武蔵から重巡摩耶の乗員を引き取り武蔵の最期を看取る
- 十月二五日(月) 秋霜とぶつかる
- 十月二九日(日) フルネイに帰投する
- 十一月四日(土) 第二水雷戦隊旗艦となり司令官早川幹夫少将座乗
- 十一月九日(木) 「多号作戦」の第三次輸送部隊護衛のため出撃
- 十一月十一日(土) アメリカ海軍第38任務部隊約三百四十機の総攻撃を受ける
- 十一月十一日(土) 午後五時三十分沈没
- 昭和二十年(1945)一月十日(水) 艦艇類別等級別表から削除され帝國駆逐艦籍から除籍される
- 昭和四十年(1965)十一月十一日(木) 広島県呉市長辺町海軍墓地にて慰霊碑除幕と第一回慰霊祭が行なわれる

# 島風かく戦えり

島風は艦隊決戦を目的として昭和十四年の④計画で十五隻の建造が計画された内型駆逐艦の一番艦であった。

だが、発注時の⑤計画時には既に機動部隊が海軍の主力へと変化しつつあり、駆逐艦は艦隊防空や護衛が主任務となっており敵主力艦への水雷攻撃などは過去の遺物と化しつつあった。

高速、強武装の島風型は量産して数を揃える事が難しいため建造は島風一艦に終わった。

戦局と用兵の変化から島風は敵艦群との海戦はなく武功艦とはならなかったが、その最後は勇猛果敢そのもだった

第二水雷戦隊旗艦となっていた昭和十九年の十一月。

島風はレイテ島への物資輸送「多号作戦」の第三次輸送部隊護衛のため出撃。

同月九日深夜。五隻の老朽貨物船と二隻の駆逐艦とともに雨の中マニラから出航。

翌日の昼前に郵送船団は米カタリナ飛行艇に発見されてしまい米軍魚雷艇部隊の襲撃にみまわれる。

島風はその高速と武装を遺憾なく発揮し、魚雷艇部隊を撃破し損害を受ける事はなかった。

だが、その時すでに米海軍航空隊第三十八任務部隊の三百四十七機の大編隊が迫りつつあったのである。

昼過ぎ、輸送船団はレイテ島のオルモック湾に入港しつつあったが、島風のレーダーが敵編隊を探知。駆逐艦隊は陣形を取り煙幕を張るが荷揚げ中の四隻の輸送船は身動き取る暇もなく撃沈。駆逐艦も次々と被弾轟沈していった。

島風はその速力と指揮を執る上井中佐の巧みな操艦で米雷撃隊の放つ魚雷と爆弾をことごとく回避。



これには攻撃にあたった米雷撃隊の指揮官も驚きと賛辞を残している。魚雷と爆弾を使い果たした米雷撃隊は援護の戦闘機部隊まで動員して機銃掃射を続ける。正に雨のごとく降り注ぐ機銃弾の中、艦長の上井中佐は重傷を負いながら指揮を執り続けたが、第二水雷戦隊指令官早川少将以下参謀達が戦死。

至近弾の破片と機銃掃射によって船体は穴だらけになっていた。

戦闘が開始されてから五時間あまりが過ぎた頃、浸水によってボイラーが停止し航行が不能になってしまふ。

上井中佐は救援に近づく駆逐艦朝霜に退避命令を出し、動ける者は稼働できたカタターポートにて退艦した。

そして午後五時半、四〇〇名を超える重傷者と戦死者をのせたまま島風は爆発。沈没した。

生き残った乗員は僅か二十一名だった。



久我山砲台です。

一昨年までは立派堂というサークルで活動しているリーバイス渡辺君といっしょに闇黒堂深海魚の名前で活動していましたので絵に見覚えがある方もいるかも。

今年からソロ活動となりました。

昨年、立派堂より発行された「艦娘暁に逝く」は闇黒堂深海魚名義で製作される予定でしたが、下書きの段階でサークルよりオリジナルの絵に似せて欲しいとの要望があり、下書きが完成した時点で僕は製作を降板しました。

今回はその時の下書きを元にして原稿を仕上げました。


製作に当たる前に、とあるコスプレイヤーの写真集にインスパイアされていて、こゆう感じでアレンジというのが改編した感じに描く予定だったのですが、その点が折り合わなかったのです。

巨乳の島風なんか島風じゃないという方も少なくないと思います  
が(笑)、そうではない同好の方は一緒に楽しんで下さい。

立派堂の本を買った人も損しないように新規にイラストを書き下ろしました。

もっとも立派堂の「艦娘暁に逝く」を買われた方は元の下書きからリーバイス渡辺君が変更した部分に驚かれるかと思いますが。





作品は成人向けに製作されたものです。  
十八才未満の閲覧は法律及び条例にて規制されております。  
作中の登場人物は全て成人を描写した物です。

しまかぜかせまかせ

発行 2017年9月20日

著者 久我山砲台

装釘 久我山砲台

発行人 秦皇司

発行 マカロニ組

<http://macaroninews.blog.fc2.com>

禁無断転載



**MUGICARONI RING**  
PRESENTS